

JEITA/ECALGA 標準 Ver2010A-Rev01 の主な変更点

JEITA/ECALGA 標準 Ver2010A-Rev01 の主な変更点は以下の通りである。

- (1) ECALS 辞書、環境辞書の掲載
- (2) 既にドラフト版を発行している、サプライチェーンにおける海外通常取引の正規標準化。
- (3) C-3 ラベルへの2次元シンボル対応
- (4) 同一内容の重複記載があった TPA 説明を「Ⅲ資料編」へ統合
- (5) サプライチェーン編を中心に用語の統一、書式の統一による見易さの向上
- (6) 上記 (1) ～ (5) を反映した全体の章立て見直し

新たに正規標準化した海外通常取引モデルを6分冊目に単独掲載し、全体で7分冊の構成とした。また、ECALS 辞書と環境辞書は、ECALGA 標準体系に従えば技術辞書を設けて記載すべきだが、ECALGA ユーザの利便性を考慮し「Ⅳビジネス辞書編 (ECM)」に記載した。

今回、業務プロセスの変更が無かった CBC 定義書、BC 定義書についても、TPA 説明の記載場所を変更したことにより、バージョンを 2010A としているの注意いただきたい。

改訂していない Ver2006A-Rev01 と改訂した 2010A-Rev01 と混在した標準書としているため、標準書全体は「JEITA/ECALGA 標準 2010 年度版」と呼ぶこととした。

発行	分冊	編数	編 名	記述概略
2010 年度版 発行	1	I	解説編	標準の位置付け、概要、変更点
	1	II	技術編	システム、ネットワーク
	1	III	資料編	移行ガイド、全銀協メッセージフォーマット、TPA一覧
	2	IV	ビジネス辞書編 (ECM)	ビジネスドキュメント、項目定義、資料
	3	V	ビジネス辞書編 (SCM)	ビジネスドキュメント、項目定義、資料
	4	VI	業務モデル編 (ECM)	技術情報交換ビジネスモデル集
	5	VII	業務モデル編 (SCM)	商取引情報交換ビジネスモデル集
2006 Aのまま	6	VIII	海外取引モデル	商取引情報交換 (海外) ビジネスモデル集
	7	IX	企業間プロセス制御型モデル (先端モデル)	交換プロセスの自動制御を前提としたサプライチェーン会話型モデル集